

# 市民文芸

## 短歌

令和五年度  
阿南市春季短歌誌上大会選

### 新野中学生短歌

#### 一位

大掃除どこからやろうどうしようそうだ決めた  
ぜ机の上だ  
折野 琴泉

#### 二位

日記買い新年はじめ目標を書いて今年のスター  
トライン  
久米 智宏

#### 三位

友達に気持ちをこめて年賀状筆をはしらす明日  
会う友に  
西川 なぎさ

#### 入選

福笑い笑って泣いてころろと変わる感情みんな  
で囲む  
是松 未来  
初日の大家族と見ては笑みあふれ今年最初の思  
い出作り  
笹田 美空  
待っていた今年の分のお年玉だんだん上がるポ  
チ袋の中  
水口 明衣  
初日の出新野の山に朝が来る新しい年朝日とと  
もに  
谷村 柊弥  
煩惱を取り去るために除夜の鐘たたくのではな  
くたたかれにいく  
中村 蒼一朗

## 俳句

阿南市俳句連合会選

流れ星戦争の事言えぬまま  
敬老会普段出合えぬ人と会い  
鰯雲修行嶽から手を振る子  
好天に白き穂を出す枯すすき  
刈田中阿波の公方の由来書き  
山葡萄十粒十色に日の暮れる  
新蕎麦やかからくり人形お茶を汲む  
母の品ふるさとははや紅葉色  
草の花友を迎える無人駅  
秋夕焼描く色えんぴつ五色  
繁木 良子  
笹田 知睦  
横井 知昭  
奥田 蒼朗  
宮崎 三千代  
鈴木 順子  
中富はるか  
東 良子  
田木 勲  
横手鉄格子

## 川柳

阿南川柳会選

孫の守り可愛いだけじゃ見れぬ歳  
頭も足もフル活動の物価高  
白シャツにきらり彩孫の作  
缶酎ハイ飲めば誰かに絡みたい  
その事情こちらにもあり分かります  
教えない企業秘密だシェフの味  
感謝され一日終える足の裏  
蓮の葉は真珠のような水を貯め  
孫野 鈴代  
佐藤つたえ  
篠原 良子  
鈴木レイ子  
多田紀久代  
西田 修身  
橋本 征介  
若木アヤ子

### 一般応募

お洒落して出掛ける場所が老いにならない  
終活の思案にくれる秋夜長  
島尾美津子  
武田 敏子

## 漢詩

阿南漢詩研究会・青松吟社選

### 祭宴

兒女彈琴聽衆中  
清音澄徹響宵空  
此時喝采與安堵  
幕裏老師顏若童  
兒女琴を弾ず 聴衆の中  
清音澄徹 宵空に響く  
此の時喝采 安堵を与う  
幕裏の老師 顔 童の若し

山川 治

### 歳晚偶成

八十餘齡歲月移  
流年逝水夢魂馳  
情懷何耐孤燈下  
獨坐南軒夜寢遲  
八十餘齡 歲月移り  
流年逝水 夢魂馳す  
情懷何ぞ耐えん 孤灯の下  
独坐の南軒 夜寝ぬること遅し

谷口田鶴子

### 田圃圖畫之秋櫻花

休耕田圃弄雲霞  
千頃村園分外嘉  
紅白淡濃奇彩畫  
丹邱描出九秋花  
休耕田圃 雲霞を弄す  
千頃の村園 分外に嘉し  
紅白 淡濃 奇彩の画  
丹邱 描き出だす九秋の花

吉形 和恵

※丹邱―昼も夜も明るいという仙人の住むところ

